

“年末年始” 各チャンネルの番組編成

2019/12/20「記者発表会」

●NHK BS4K BS8K

12/23(月)にボクシングの村田諒太選手の世界戦をBS8Kで生中継。30(月)にスペシャルドラマ「ストレンジャー ～上海の芥川龍之介～」をBS8K・BS4K・総合テレビで同時放送、大晦日は「第70回 紅白歌合戦」をBS8K・BS4Kで放送します。総合テレビとは違った視点の放送です。年始は1/2(木)にBS8Kで、およそ150年前の古い写真から当時の日本の姿を発見していく「ここまで見える！8Kでよみがえる幕末・明治の日本」を、そして5日からは、カラヤンやバーンスタイン、クライバーなど20世紀の巨匠たちの指揮による名演奏のフィルムを8Kの超高精細映像と22.2チャンネル立体音響にリマスターした「いまよみがえる伝説の名演奏・名舞台」など目玉番組を一挙放送します。

●BS日テレ4K

9月1日の4K放送開始後、「ラグビーワールドカップ2019」やプロ野球、紀行、音楽、映画など多彩な番組を放送しています。報道番組「深層NEWS」も4K化。12月には10万人動員で話題となった舞台「魔界転生」(12/25(水)夜7時～)、1月には大好評“BS笑点ドラマスペシャル”のシリーズ第3弾となる新作「初代 林家木久蔵」(1/11(土)夜7時～)など、強力な特番を続々と放送予定。またレギュラー番組の2時間スペシャル版として「ぶらぶら美術・博物館スペシャル 永久保存版！冬の京都旅」(1/7(火)夜8時～)も4K番組として放送決定。

●BS朝日4K

年末年始はゴールデン帯を中心に「赤川花火大会4K完全版」、「スーパー4Kマジック」、「てくてく俳句百景」など多彩なジャンルの人気シリーズを一挙放送！1/4(土)・5(日)の「ワールドプロレスリング 4K・LIVE」では新日本プロレスの東京ドーム大会を2日連続で4K生中継する(4Kチャンネルのみ)。1/2(木)は「人間国宝 能楽師 パリでマリー・アントワネットを舞う」を4K放送します。日本を代表する能楽師・梅若実玄祥は“芸術の都”パリの人々に能でマリー・アントワネットの“悲哀”を伝えることができるのか？ナビゲーターは女優・木村多江。

●BS-TBS 4K

月～金 午後6時30分からベルト編成の「ココみて！4K」は、多彩なジャンルのコンテンツを4Kのみの非サイマルで放送中です。人気レギュラー番組「吉田類の酒場放浪記」や「報道1930」など見応えのある番組も目白押し。年末年始は、ピュア4Kゾーンをお昼帯にベルト編成します。4K特番では、1/3(金)夜7時から豪華女優たちが世界を旅する「幸せのホテルが誘う旅」(出演：中山美穂、真木よう子、成海璃子)、1/5(日)夜7時から2020年の経済を徹底討論する「Bizスクエア新春2時間スペシャル」を放送します。

●BSテレ東4K

年末年始編成のキャッチフレーズは、「きのう何見た？BSテレ東！年末年始4K増量中！」、スポーツ特番「ゴルフダービー2020」を元日の夜9時から、話題のドラマ「きのう何食べた？」の新作を4Kで1/5(日)夜9時から放送します。さらに「ワカコ酒 season2」「W 県警の悲劇」「バイプレイヤーズ」など人気4Kドラマを一挙放送します。4Kレギュラー番組「祭りだ！祝いだ！めでてえ～メシ・傑作選」やスペシャルドラマ、映画も4Kで。この冬休みは超高精細な映像をじっくりお楽しみください！

●BSフジ4K

年末年始の4K番組は映像をじっくりと楽しんでいただける特別番組を中心に放送します。12/28(土)夜7時は、「古写真でめぐる！ニッポン新発見旅」で高解像度の写真データから懐かしの昭和時代を振り返ります。

また人気の釣り番組は、12/31(火) 12時から2時間、5日間連続放送。「岡村・原西・津田の日本爆釣り!!原西フィッシング倶楽部」を皮切りに、本格的なネイチャードキュメンタリー“巨大魚”シリーズ4本をお届けします。その他にも1/2(木)・3(金)夜7時は、4K制作のBSフジオリジナルドラマ「警視庁捜査資料管理室」全シーズンを一挙放送!!さらに1/4(土)夜7時は、4Kの高精細な映像で「令和の法隆寺～千四百年の伝承と聖徳太子の残響～」をお届けします。

●ザ・シネマ 4K

ハリウッド最新作から時代を代表する懐かしの人気作や往年の名作、旬をとらえた特集企画や一挙放送など…洋画ファンなら大満足のラインナップを、臨場感あふれる高精細4Kでお届けします。年末年始は、「ワイルド・スピード」シリーズ全8作を一挙放送します。

●ショッピングチャンネル 4K

ドラマチックな一年が始まる!1月のショッピングチャンネル4Kは、元日から3日のお年始は、“明けましておめでとう!福トク祭”を開催。豪華セットや福箱などが集うスペシャル企画です。

1/6(土)は、“今年もさらに美しく!新春 BEAUTY DAY”を開催。あなたの美宣言を応援する実力派アイテムを揃えました。1/24(金)には、旬感あふれるアイテムで新しいスタイルにトライ!“TRY×TRY Fashion DAY”を開催。今年もショッピングチャンネル4Kから目が離せません!

●4K QVC

みつかるうれしさ 好きになるよろこび。4K QVCは、1年365日24時間4K HDRで“驚きと発見にみちたショッピング体験”をお届けしています。年末に向けては、ベストセラー受賞ブランドが、次々に登場します。12/20(金)は、「QVCで冬支度」、25(水)の「メリークリスマス from QVC」など。年末に向けてのこの季節を、4K QVCが、ときめきと共に彩ります。

●J SPORTS 1,2,3,4

ラグビーワールドカップ2019™のスーパースターたちが集結する国内最高峰リーグ「ジャパンラグビー トップリーグ2020」が1月12日開幕。“ONE TEAM”となってラグビーワールドカップの歴史を塗り替えた日本代表。その快進撃を演じた桜の戦士たちが今度は敵同士となり火花を散らし、参加16チームで総当たりのリーグ戦を行い、年間の優勝チームを決定。J SPORTSでは生中継を中心に徹底放送します。

●日本映画+時代劇 4K

『日本映画専門チャンネル』『時代劇専門チャンネル』の多彩なラインナップから、最新作やクラシックの名作、さらに人気ドラマなど選りすぐりの作品をお届けします。中村吉右衛門主演の大人気時代劇「鬼平犯科帳」<4Kデジタルリマスター版>をピュア4Kで見られるのは、『日本映画+時代劇4K』だけ!1月は、高倉健主演「鉄道員(ぼっぼや)」<4Kデジタルリマスター版>もピュア4Kで放送します。どうぞお楽しみに!

●スターチャンネル 4K

TV初放送となるハリウッド大作を始め、誰もが知る大ヒット映画をお届けしているスターチャンネル4K。年末年始はメガヒット作を一挙放送!ピュア4Kでお届けするアカデミー長編アニメ受賞の「スパイダーマン:スパイダーバース」など、見逃せない傑作映画を連日放送します。

●スカチャン1 4K/スカチャン2 4K

1月のスカチャンはF1グランプリ2019年シーズン全レースを振り返り放送。また、高画質・フルサイズ最先端の4Kカメラで心霊現象をとらえた「4K GHOST ~4Kでついにとらえた心霊現象~」を全3回シリーズでお届けします。

NHK／民放系 4K の、1 周年記念特番まとめ

2019/12/20「記者発表会」

NHK「アフリカ サファリツアー大中継 体感！野生動物の楽園」

11/30(土)	12:30～14:30	第1部	BS4K
	19:00～21:00	第2部	BS4K・BSP 同時放送
12/01(日)	13:00～14:30	第1部	BS4K
	19:30～19:58	ダーウィンが来た！	BS4K・総合 同時放送
	20:00～21:30	第2部	BS4K

■サファリカーにゲストが乗り、野生動物たちに近寄り観察するようすから、多くの方が臨場感をもって体感してもらいました。特に、11/30(土) 第2部での、カメカメラ（自走式の小型4Kカメラ）にライオンが近づいてくるシーンは印象深かったようです。2Kの映像と4Kの映像を見比べた人も何人かおり、4Kの良さを実感してもらえました。

■視聴者からの声：66件から、代表的な2例

動物が好きで見たが、野生動物が迫ってくる感じで迫力があつた。映像もとてもきれいだった。

想像以上におもしろく子どもと一緒に画面に見入ってしまった。どうしてもまた見たいので、再放送してほしい。

民放 BS 5 局で生放送！「鶴瓶&安住の放送局漫遊記」

12/01(日)	13:00～14:30	BS フジ「BS フジ LIVE プライムニュース」
	14:30～16:00	BS テレ東「徳光和夫の名曲につぼん」
	16:00～17:30	BS 朝日「お笑い演芸館+」
	17:30～19:00	BS 日テレ「のどく番」
	19:00～20:30	BS-TBS「吉田類の酒場放浪記」
	20:30～21:00	BS フジ,BS 朝日,BS 日テレ,BS-TBS「フィナーレ 4 局同時サイマル放送」
	22:30～23:00	BS テレ東「フィナーレ第2部」

■BS デジタル 20 周年 YEAR 突入と BS4K 開始 1 周年を記念し、BS 民放 5 局を横断する 8 時間生放送特別番組を放送しました。5 社での同時企画、PR の相乗効果により、BS 放送と 4K 放送周知に効果のある番組展開ができました。

■前代未聞の試みでしたが、笑福亭鶴瓶さんと安住紳一郎アナが各局を巡り、人気番組を訪問するという内容に、視聴者からは「放送局の垣根を越えての同時生放送特番は、本当に見ていて気持ちがいいし、楽しいです。来年もまた放送して下さい！」「鶴瓶さんと安住さんが 5 局を渡り歩くという企画が斬新で面白かった」という声に加え、再放送の要望や、また企画して欲しいという要望を多数頂きました。

■生放送中に Twitter もトレンド入りを果たし、BS4K 放送の新たな視聴者層への周知ができたと感じています。放送当日の新聞ラテ欄で各局が「次は BS ○○へ」と、次の放送局を表記したことも「5 局横断ならではの取り組み」として評する声がありました。